

科目区分	基礎分野			科目番号	0102	曜日時間	月曜日
授業科目	法 学						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1年次後期	授業形態	講義・演習
担当教員							
授業目的	「すべて国民は、個人として尊重される」（日本国憲法第13条）。これが「基本的人権の尊重」の根本にある思想です。生身の人間である患者と接するとき、その人を「個人として尊重」しているか。看護学生としての実践に入る前に、この問いを常に意識できるようにすることが授業の目的です。						
授業目標	1. 法に従うこと、自由に生きること、権利を侵害されることについて考える。 2. 自分のことを自分で決められる人の自由、人の助けを借りなければ生きられない人の自由について考える。 3. 患者の権利が守られるためには、医療従事者の労働環境が充実していなければならない。労働者としての看護師の権利、家族と子育てをめぐる法制度について考える。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	1	法に従うことと自由に生きること	講義	2			
	2	個人とは何か：個人の尊厳	講義	2			
	3	自己決定と同意	講義	2			
	4	権利の侵害とそのダメージ	講義	2			
	5	思想・良心の自由と教育：子どもの権利	講義	2			
	6	労働と貧困	講義	2			
	7	病院に行けない：社会権	講義	2			
	8	看護師の働き方と過労死	講義	2			
	9	原発事故のその後：除染作業はどこまで進んだのか	講義	2			
	10	在日米軍基地は必要か：新田原基地の武器弾薬庫	講義	2			
	11	高齢者の住む権利	講義	2			
	12	少子化対策から子育て支援へ	講義	2			
	13	フィンランドの子育て支援	講義	2			
	14	児童虐待	講義	2			
	15	病児保育とレスパイトケア	講義	2			
終了後課題	授業で取り上げた内容からテーマを決めて、レポートを書く（2000字以上）。						
評価計画方法	レポート（80%）、平常点・授業態度（20%）。						
テキスト参考図書	テキストは使いません。毎回レジュメ・資料を配布。参考文献は、授業中に示します。						
実務歴無							
講義への反映							
備考							